

久留米で、歌舞伎を観ませんか

毎年、久留米で開催されている「久留米ちくご大歌舞伎」。SECOND新年号の特集では、久留米と歌舞伎のつながりや、歌舞伎の魅力、「久留米ちくご大歌舞伎」のあゆみ等をご紹介します。久留米で、歌舞伎を、観てみませんか？



KURUME DE KABUKI WO

久留米と歌舞伎の つながり



明治時代の久留米城
(久留米市教育委員会蔵)



七代藩主有馬頼隆肖像
(篠山神社蔵)

1621年5月9日有馬初代藩主 有馬豊氏(とようじ)氏が久留米城に入城され、明治維新を迎えるまで約250年間、久留米藩を治められました。第七代藩主 有馬頼隆(よりゆき)氏が五穀神社を建立され境内で相撲や歌舞伎の興行が行われたと伝えられています。ここから久留米と歌舞伎文化のつながりが始まったとされています。



五穀神社



きっと歌舞伎が好きになる!

第50回久留米ちくご大歌舞伎のPR動画。歌舞伎の歴史がわかります!



森 孝一郎さん

KOICHIRO MORI

久留米は歌舞伎とご縁があり、「久留米ちくご大歌舞伎」が毎年行われています。私が歌舞伎の魅力にハマったきっかけは、歌舞伎特有のセリフまわしを初めて聞いた時です。歌舞伎の虜になり、そして久留米ちくご大歌舞伎のことを知り、なんとか歌舞伎に関われないかとお願いに行ったりです(笑)

歌舞伎は、出雲阿国によって京都で始められたとされる400年以上の歴史がある伝統文化です。この歴史を子どもたちにもっと知ってもらいたい、後世に残していきたい、魅力を感じてもらいたいと、歌舞伎のPR活動に力を入れてきました。

今年も「第51回 久留米ちくご大歌舞伎」の開催が、10月に決定しています。地元で本格的な歌舞伎を見る絶好の機会、ぜひ、歌舞伎を身近に感じてみませんか。そして多くの方に歌舞伎ファンになってほしいです。



久留米ちくご大歌舞伎のあゆみ

久留米ちくご大歌舞伎・演技指導
花柳 津柰里さん
(はなやぎ つねさと)



TSUNESATO HANAYAGI

演目には幅広い年齢層の皆様が出演されており、地域の子どもの演出にも力を注いで参りました。子どもたちが歌舞伎を通して日本の伝統文化に触れることで日本人らしい感性を深め、より豊かな人間性を育む一助となればという想いを込めて取り組み、これまで多くの子どもたちが演じてまいりました。久留米ちくご大歌舞伎は、筑後川の流れるように久留米をはじめ筑後一円に人々の交流と文化の輪を広げ、この時代の流れの中にも地域に根ざした「市民が演ずる本格歌舞伎」として文化興隆の一翼を担い、地域文化の発展と継承に貢献して参ります。

乞うご期待!!

第51回
久留米ちくご大歌舞伎
開催決定!!

2024年
日時 10月27日(日)
11時開演

場所 久留米シティプラザ
グランド・ホール

久留米ちくご大歌舞伎 事務局
TEL.0942-33-5010
info@ookabuki.com
http://www.ookabuki.com



歌舞伎の魅力

各時代へ
タイムスリップ

耳に響く
音の風景

舞台装置、演者の衣装
化粧などの目に映る色と形

